

ひらつか市民活動センター運営業務委託 令和7年度報告書

1 実施業務

ひらつか市民活動センターの設置及び管理等に関する条例及び施行規則に基づき、ひらつか市民活動センター（以下、「センター」という。）の管理等に関する業務全般を行った。

主な実施業務は次のとおり。

（１）市民活動推進のための施設及び設備を利用に供すること。

ア センターを利用するものの利用承認に関する業務

【新規登録件数】

市民活動団体	15 団体
一般団体	10 団体

イ センターの会議室、特定設備及びレターケース等の利用承認に関する業務

【会議室等利用状況】

項目	区分	2025（令和7）年度				2024（令和6）年度				前年差	増減率
		午前	午後	夜間	全体	午前	午後	夜間	全体		
団体数	会議室	898	892	651	2,441	885	872	588	2,345	96	104.1%
	MTG	728	850	228	1,806	699	825	269	1,793	13	100.7%
	情報	65	30	9	104	58	45	10	113	▲ 9	92.0%
	作業	121	78	14	213	146	89	12	247	▲ 34	86.2%
	合計	1,812	1,850	902	4,564	1,788	1,831	879	4,498	66	101.5%
利用人数	会議室	10,074	11,107	6,368	27,549	10,313	10,677	5,295	26,285	1,264	104.8%
	MTG	3,052	3,388	586	7,026	3,350	3,413	706	7,469	▲ 443	94.1%
	情報	80	37	10	127	71	57	10	138	▲ 11	92.0%
	作業	316	144	21	481	360	150	19	529	▲ 48	90.9%
	キッズ	60	40	7	107	47	26	2	75	32	142.7%
	合計	13,582	14,716	6,992	35,290	14,141	14,323	6,032	34,496	794	102.3%

※MTG…ミーティング

【会議室の稼働率】

年度	午前	午後	夜間	全体
2025 年度	85.5%	85.7%	62.4%	77.9%
2024 年度	85.0%	84.5%	56.6%	75.4%

【施設利用状況の概況】

- ・年間：利用団体数は前年度比 101.5%、利用人数は前年度比 102.3%
- ・上期：利用団体数は前年度比 105.5%、利用人数は前年度比 107.5%
- ・下期：利用団体数は前年度比 98.0%、利用人数は前年度比 98.0%

四半期別にみると、

- ・第一四半期：利用団体数は前年度比 109.9%、利用人数は前年度比 109.9%

- ・第二四半期：利用団体数は前年度比１０７．３％、利用人数は前年度比１０５．３％
- ・会議室の稼働率は、全体で７７．９％（前年度７５．４％）であり、時間帯別でみると午前８５．５％（同８５．０％）・午後８５．７％（同８４．５％）・夜間６２．４％（同５６．６％）となった。

会議室の利用実績については、市民活動登録３３０団体の内１３１団体が１回以上利用（４０．０％）、一般団体登録１３０団体の５５団体が１回以上利用（４２．３％）している。

作業スペース・情報スペースの利用減は令和５年度より２年連続の傾向であり、印刷物等の情報の電子化の影響も一因と思われる。

【特定設備利用件数】

ロッカー小・小別	４０個／４０個
ロッカー大	１８個／１８個

【レターケース利用件数】

レターケース	７４個／８１個
--------	---------

- ウ センターの利用者が、センターに設置する印刷機、複写機及びプリンターを使用した場合の使用料、並びに、たすけ愛文庫等の寄附金の収納（徴収）業務

【実施実績】毎月提出済み

【収納額】

	印刷機	複写機（コピー機）	プリンター	たすけ愛文庫等の寄附金
４月	１８,６１０円	１４,８２０円	９６０円	１８,４０６円
５月	２０,８９０円	１４,２９０円	６,６４０円	９,４４０円
６月	１２,５２０円	１１,４００円	１,６８０円	８,１１０円
７月	５,５２０円	５,０６０円	１７０円	４,９００円
８月	５,７４０円	７,７３０円	４４０円	６,５５０円
９月	６,５８０円	８,０００円	２１０円	９,５５７円
１０月	１６,９３０円	８,７９０円	１７０円	１３,０５０円
１１月	６,５００円	１１,６３０円	２４０円	９,５１０円
１２月	１１,３２０円	６,６２０円	１１０円	６,３７６円
１月	７,３６０円	１３,６７０円	１９０円	７,２２０円
２月	８,１６０円	８,９８０円	１,０２０円	２４,４９５円
３月	１５,３２０円	１２,３５０円	３,１１０円	１３,１０５円
通期	１３５,４５０円	１２３,３４０円	１４,９４０円	１３０,７１９円

(2) 市民活動に関する情報を収集し、及び提供すること。

ア ウェブサイト・メールマガジン・SNS等による情報発信

【ウェブサイト】

- ①トピックス（センターの開館及び会議室の利用状況に関する情報、市民向け講座等の情報、平塚市情報等の掲載）
- ②イベント情報（市民活動団体イベント情報）
- ③助成金情報（適宜更新）
- ④ボランティア情報（適宜更新）
- ⑤イベント開催レポート（センター主催事業の報告等）
- ⑥ひらつかの風（発行に合わせて更新）

【センターウェブサイト 2026年3月末までアクセス状況】

- ①計測期間：R7年度 2025年4月1日～2026年3月31日
- ②比較期間：R6年度 2024年4月1日～2025年3月31日
- ③ページビュー数（期間中に閲覧されたページの数）
今期：133,242回 1日あたり：365回
前期：125,730回 1日あたり：344回
- ④ユーザー数（期間中にウェブサイトに訪れた人数）
今期：47,295人 1日あたり：130人
前期：44,035人 1日あたり：121人

【メールマガジン】

毎月10日発行（4月～3月まで12回発行）（256号／3月発行）、登録数：402名

【SNS等による】

- ①Facebook：フォロワー388人（R7年9月末フォロワー：377人）
- ②YouTube：登録者数114人（前年度末：114人）

イ 情報紙の発行（年6回／隔月発行）

【ひらつかの風（情報紙）発行】

第44号	5月15日発行
第45号	7月15日発行
第46号	9月15日発行
第47号	11月15日発行
第48号	1月15日発行
第49号	3月15日発行

ウ ボランティア情報紙の発行（年１回）

【ひらつかの空（ボランティア情報紙）発行】

実施内容	実施日
掲載団体募集	5月15日（木）～7月20日（日）
先着35団体	19団体
発行	11月15日（土）

（３）市民活動に関する調査及び研究を行うこと。

ア センターを利用するものへのアンケート調査（結果の分析を含む）（年１回）

- ・1月15日（木）から2月20日（金）の期間で「市民活動団体の現状に関する」アンケートを実施した。

結果、169団体（前年度164団体）から回答が寄せられた。内容を集計・分析した成果物は各市民活動団体に冊子として配布するとともに、個人情報配慮した上でウェブサイト上でも公開の予定。

- ・一方、災害時への協力については9月の調査時点で58団体が協力できるという回答であったが、今回のアンケート結果では68団体が協力できるとあった。

（４）市民活動に関する相談を行うこと。

ア 市民等からの次の相談を行い、相談記録を作成すること。

【相談件数】

相談件数	249件
（内専門相談）	129件／249件

【相談内訳】

①一般相談

一般相談合計			
項目	2025年度	2024年度	前年差
ボランティア関連	13	15	▲2
市民活動団体を知りたい	19	16	3
センター登録関係	7	11	▲4
団体をつくりたい	2	4	▲2
NPO法人を設立したい	0	1	▲1
助成金に関する相談	4	2	2
組織運営に関する相談 （運営・会計・広報・他）	2	2	0

協働に関する相談	1	0	1
その他	18	16	2
団体登録に関する相談	33	47	▲14
フォロー	21	7	14
一般相談合計	120	121	▲1

②専門相談

専門相談合計			
項目	2025 年度	2024 年度	前年差
資金調達	2	11	▲9
組織運営	14	19	▲5
情報・広報	2	8	▲6
法人設立	5	10	▲5
会計・税務	12	10	2
連携・協働	7	9	▲2
その他	55	36	19
フォロー	32	16	16
専門相談合計	129	119	10

(5) 市民活動に関する学習の機会及び市民活動を行うものの相互交流の機会を提供すること。

ア 市民等向け講座の実施（年7回）

【市民向け講座 3回実施】

講座名・講師等	実施日	参加者数
何かやりたい人の掘り起こしとつながりの場「どまのまど～皐月の会～」 1 (以下どまのまど) 登壇者：柳 祐輔さん (ニュードコットン)	5月27日(火) 18:00～19:00	参加者 11名(他課市職員2名 含)、登壇者1名、センタース タッフ3名 合計：15名
「どまのまど～文月の会～」 2 ・登壇者：杉山 勇人さん (伊勢兼商店)	7月29日(火) 18:00～19:30	参加者 12名、登壇者1名、セン タースタッフ5名 合計：18名

「どまのまど～長月の会～」 3 ・登壇者：池田 一彦さん (ちがさきこども選挙発起人)	9月29日(月) 18:00～19:30	参加者 11名(他課市職員 2名含む)、登壇者 1名、センタースタッフ 5名 合計：17名
「どまのまど～神無月の会～」 4 登壇者：宇佐美 陽子さん (市民活動団体ママぎゅっと代表)	11月25日(火) 18:00～19:30	参加者 7名(協働推進課及び他課市職員 3名含む)、登壇者 1名、センタースタッフ 5名 合計：13名
「市民活動団体のための広報講座(全3回)」第1回 講師&アドバイザー：北原 まどか 氏 (認定NPO法人森ノオト理事長)	11月30日(日) 10:00～12:00	参加者 8団体9名、講師 1名、センタースタッフ 3名 合計：13名
「あったらいいな！こんな場所 やりたいことを実現するための拠点づくり講座」 事例紹介：にじカフェ 銭坂 則子さん、 わってらか 五十嵐 敦子さん	12月13日(土) 13:30～15:30	参加者 14名、事例紹介者 2名、センタースタッフ 3名 合計：19名
「市民活動団体のための広報講座(全3回)」第2回 講師&アドバイザー：北原 まどか 氏 (認定NPO法人森ノオト 理事長)	1月17日(土) 10:00～12:00	参加者 7団体10名、講師 1名、センタースタッフ 4名 合計：15名
「どまのまど～睦月の会～」 5 登壇者：湊田 貴寛さん 湊田 幸恵さん (草木循環Labo)	1月27日(火) 18:00～19:30	参加者 5名、登壇者 2名、センタースタッフ 4名 合計：11名
「市民活動団体のための広報講座(全3回)」第3回 講師&アドバイザー：北原まどか 氏 (認定NPO法人森ノオト 理事長)	2月21日(土) 10:00～12:00	参加者 6団体8名、センタースタッフ 3名 合計：11名

「どまのまど～弥生の会～」 6 ・登壇者：二宮 雄岳さん (地域コミュニティ共創コーディネーター)	3月26日(木) 18:00～19:30	参加者2名、登壇者1名、セン タースタッフ6名 合計：9名
---	-------------------------	---

イ センターを利用するもの同士の交流会の実施（年1回）

講座名・講師等	実施日	参加者数
第3回支援者間交流会 講師：NPO法人 親がめ 理事長 塚原 泉 氏 (平塚市社会福祉協議会と共催)	7月10日(木) 14:00～16:30	参加者35名(他課市職員8名 含)、講師1名、平塚市社会福祉 協議会2名、センタースタッフ 3名 合計：41名
第5回防災座談会 講師：平塚市災害対策課 大平 啓太 氏	9月20日(土) 14:00～16:30	参加者26名(登録団体:16団体 22名、関係団体:3団体4名(他 課市職員1名含)、講師1名、 取材3名、センタースタッフ4 名 合計：34名
第4回支援者間交流会 講師：認定NPO法人 自立生活サポ ートセンター・もやい 理事長 大西 連 氏 (平塚市社会福祉協議会と共催)	12月10日(水) 13:30～16:00	参加者36名、講師1名、平塚市 社会福祉協議会2名、センター スタッフ4名 合計：43名

ウ 市民活動の普及のためのイベントの実施（年1回→2回）

【ひらつか市民活動センターまつりの進捗状況】

実施内容	実施日	参加者数	決定事項
実行委員会発足	6月13日(金)	13団体13名	
第1回実行委員会	6月13日(金) 18:00～19:30	12団体12名 学生(情報発信)1名 協働推進課2名 事務局6名 合計21名	・実行委員長、副実行委員 長の選任 ・開催日時、参加団体数、委 員会日程の確認
第2回実行委員会	7月11日(金) 18:00～19:30	12団体12名 学生(情報発信)1名	・出展団体募集状況 ・実行委員会企画検討

		協働推進課 3 名 事務局 5 名 合計 21 名	・市民活動推進月間企画の 確認 ・寄附募集 ・広報スケジュール
第 3 回実行委員会	8 月 8 日（金） 18:00～19:30	13 団体 13 名 学生（情報発信）1 名 協働推進課 3 名 事務局 6 名 合計 23 名	・参加団体確定（52 団体） ・会場レイアウト案 ・実行委員会企画確認 ・実行委員会協力企画 （11 月市民活動推進月間 企画）確認 ・寄付募集 ・広報スケジュール
第 4 回実行委員会	9 月 12 日（金） 18:00～19:30	10 団体 10 名 学生（情報発信）1 名 協働推進課 2 名 事務局 6 名 合計 19 名	・会場レイアウト確認 ・パフォーマンススケジ ュール確認 ・缶バッジ作成日程 ・各企画確認
第 5 回実行委員会	10 月 10 日（金） 18:00～19:10	12 団体 13 名 学生（情報発信）1 名 協働推進課 3 名 事務局 5 名 合計 22 名	・全体説明会について ・寄付、協賛 ・会計監査の選出 ・市民活動推進月間企画、 実行委員企画について ・広報
第 6 回実行委員会 （反省会）	12 月 12 日（金） 16:30～17:30	10 団体 10 名 学生（情報発信）1 名 協働推進課 2 名 事務局 6 名 合計 19 名	・総括 ・会計監査報告

【ひらつか市民活動センターまつりの実施】

実施日	参加者数	実施内容
11 月 23 日（日） 10:00～15:00	延べ 4,034 名	52 団体が出展

エ 特定非営利活動法人の会計・税務相談会の実施（年１回）

【会計・税務相談会 １回実施】

講座名・講師等	実施日	参加者数
会計・税務相談会 徳永、小原税理士	2月12日（木） 18:00～20:00	参加者4団体5名

（６）市民活動に係る人材の育成を行うこと。

ア 若者のボランティア参加を促進する事業の実施（年１回）

【こどもわくわくフェスタ2025】

市民活動・地域活動への新たな担い手育成と市民活動団体のノウハウや専門性のPRを目的として「第3回こどもわくわくフェスタ」を実施した。3回目とあって地域に定着しつつあり、子どもはもとより保護者のボランティア活動や市民活動に対する関心度も高く、新たな市民活動への参画も期待できる。

＊崇善公民館との共催事業

実施日	参加者数	実施内容
7月26日（土） 10:00～14:30 （崇善公民館共催）	延べ1,634名 （一般：延べ1,543名 ／団体：延べ91名） 出展団体：15団体 ＊対象：崇善・松原地区 の小学生及び就学前の 弟妹、地区外の子ども、 保護者	4月25日（金）18:00～19:00 参加団体説明会 8団体 7月25日（金）15:00～17:00 前日準備 7月26日（土）8:45～16:00 崇善公民館・センター施設全体を活用し て開催

イ 市民の市民活動参加を促進する事業の実施（年１回）

【市民の市民活動参加を促進する事業 １回実施】

講座名・講師等	実施日	参加者数
「市民活動のはじめ方講座」 講師：NPO法人湘南NPOサポートセ ンター 理事長／ひらつか市民活動セン ター センター長 坂田 美保子	3月21日（土） 10:00～12:00	参加者11名、講師1名、センタ ースタッフ2名 合計：14名

（７）その他市民活動の推進に関すること。

ア 市との情報共有（センター運営状況の報告等）（毎月１回）

- ・情報共有は開館時随時実施

- ・ひらつかの風（市民活動情報紙編集会議：隔月）
 - ・センターまつり実行委員会（6月～12月／月1回）
 - ・市と湘南NPOサポートセンター理事会との情報共有・交換（四半期毎に実施）
- 議題はセンター運営の他、市民活動支援・協働の推進など重要項目について協議した。

【スタッフ内部ミーティングの実施 6回】

4月	4月7日（月）
5月	5月7日（水）
6月	6月6日（金）
7月	7月9日（水）
8月	8月7日（木）
9月	9月5日（金）
10月	10月6日（月）
11月	11月5日（水）
12月	12月5日（金）
1月	1月7日（水）
2月	2月6日（金）
3月	3月10日（火）

イ 市との会議（センター運営に関する法人理事会との打合せ）

第1回	6月6日（金）
第2回	9月16日（火）

ウ センターの清潔さの維持のための最低限の清掃

【随時実施】

エ その他、市が参加を必要とした関係機関等のイベントなどへの参加（1～3回を想定）

① 平塚市緑化まつり出展 場所：平塚市総合公園（南側はらっぱ）

実施日	参加者数	実施内容
4月27日（日） 9:00～15:00	・来場者数：594名 <内訳> ・釣りゲーム：390名（バッジ195個配布、来場者数算出方法 $195 \times 2 = 390$ 人） ・たすけ愛文庫：204冊	・センター出張ブース（市民活動／ボランティアに関する相談） ・たすけ愛文庫 ・釣りゲーム（崇善公民館より借用）

② TOKAI グローカルフェスタ出展：東海大学湘南校舎

実施日		実施内容
10月11日（土） 9:30～15:30	たすけ愛文庫寄附額 3,810 円	・たすけ愛文庫 ・釣りゲーム（崇善公民館より借用） ・市民活動／ボランティア相談

2 業務内容を履行するための要件に対する対応

（1）常時2名をセンターに配置すること。

- ・常時2名をセンターに配置し、業務内容に応じ増員をした。
- ・湘南ひらつか七夕まつり開催に伴い、7月2日（水）午前9時から7月7日（月）17時までの期間を休館とした。

（2）センターのウェブサイト管理・運営すること。

- ・適切にセンターのウェブサイト管理・運営した。
- ・市民活動団体情報ファイルを団体自身が編集できるよう引き続きサポートを行っている。

（3）センターは、崇善公民館との複合施設であるため、同館との連携・調整すること。

【相互利用実績】

崇善公民館 → センター		上期	下期	通期
団体数	2025 年度	35	27	62
	2024 年度	18	22	40
利用人数	2025 年度	140	89	229
	2024 年度	332	93	425
センター → 崇善公民館		上期	下期	通期
団体数	2025 年度	76	46	122
	2024 年度	76	106	182
利用人数	2025 年度	555	312	867
	2024 年度	608	800	1,408

（4）必要に応じて関係機関（※）や専門家等との連携・調整すること。

※関係機関とは、公共団体、教育機関、他支援センター、社会福祉協議会、法人などをいう。

【関係機関や専門家との連携実績】

関係機関名・専門家	実施日	連携・調整内容
神奈川県「NPOの組織基盤強化のための伴走支援事業」 主催：一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ 名称：かながわNPO伴走応援プログラム	(事業説明会) ・5月21日(水) (サポーター研修、会議他) ・6月9日(月) 7月3日(木) 8月6日(水) 10月2日(木) 10月21日(火) 11月28日(金) 2月8日(日) 2月20日(金) (伴走団体顔合せ・相談対応) ・9月6日(土) 9月12日(金) 11月14日(金) 11月21日(金) 11月21日(金) 11月28日(金) 12月18日(木) 12月22日(月) 1月21日(水) (取組報告会) ・2月20日(金)	組織の継続・基盤強化に取り組む意欲のある神奈川県内のNPO法人を対象にした伴走応援プログラム。(令和7年度はエントリー20団体) 担当団体:NPO法人イランの障害者を支援するミントの会 *契約:湘南NPOサポートセンター
神奈川県「NPO・企業・大学とのパートナーシップミーティング事業」	(事前打ち合わせ) ・5月16日(金) 7月15日(火) 11月13日(木) 11月17日(月) (実施日時) ・1月21日(水) 14:00~17:00	神奈川県・平塚市・大磯町・二宮町との協働開催 参加人数46名(企業4社6名、NPO等15団体16名、教育機関1名、オブザーバー4名)*契約:湘南NPOサポートセンター
平塚市社会福祉協議会との連携	ボランティア情報、活動団体の情報提供、防災連携(*1)、重層的支援体制整備事業(*2)、等適宜情報交換を行った。 (*1) 防災座談会 (*2) 支援者間交流会	

包括支援センターゆりのきとの連携	地域福祉に関する情報の共有、相談内容（個人情報とは省く）の共有など、適宜情報交換を行った。
崇善公民館、崇善地区自治会連合会との連携	崇善公民館との連携による会議室の相互利用、事業の共同開催、協力。崇自連との情報交換、地域課題の共有適宜 ＊崇善地区社会福祉協議会より、地域活動の高齢化・担い手不足に向けた講演（11月22日（土）） 第60回崇善公民館まつりに出展（2月28日（土）たすけ愛文庫、3月1日（日）たすけ愛文庫、たすけ愛バザー11,360円）
神奈川県内の支援センターとの連携	神奈川県主催のCEOミーティングの他、各支援センター間で必要に応じて情報交換を実施した。 ・令和7年度神奈川県CEOミーティング：2名参加 9月9日（火）14:00～17:00

3 事業総括

（1）センター登録団体の概況

令和7年度3月末日時点での登録数は、市民活動330団体、一般130団体、合計460団体となっている。市内3施設（青少年会館、教育会館、勤労会館）の統合及び中央公民館の休館等で活動の場を失った団体からの相談が増加したが、登録件数については登録抹消及び新規登録の結果、大きな変化はない。

（2）委託契約書による事業の進捗状況

契約書の内容に従い、市民向け講座など各事業、定期刊行物発行、協働推進課との定期的な情報共有等々、上期は遅滞なく履行できた。

（3）人材育成（スタッフ研修）

ア センター主催講座及び事業への参加

こどもわくわくフェスタ、支援者間交流会、防災座談会等、どまのまど、等。

団体と共に参加し学ぶことで団体の現状把握、相談力向上に努めた。

イ 湘南NPOサポートセンターとして県の委託事業（かながわNPO伴走応援プログラムへの参画（3年目）、神奈川県NPO・企業・大学パートナーシップミーティング参画（3年目））を受託。NPOの伴走支援を実践することで、中間支援組織の職員としての学びを深めた。

ウ 団体活動の現場訪問。情報紙「ひらつかの風」では、取材した団体の情報をまとめ掲載。

活動の現場に出向くことで、活動の様子を直接知ることができ、団体との距離感が縮まる。
読み手にわかりやすい文章を書くことはスタッフにとっても大きな学びになっている。

エ スタッフミーティングにて、①基本的なICTを学ぶ研修（４月）、②連携・協力の仕組みを学ぶ研修（９月）を実施した。

オ 神奈川県「相談対応力向上研修」（１月２３日（金）実施）にスタッフ２名出席。講義とグループワーク形式で県内ボランティア活動支援施設が相談対応できるテーマを広げ、地域中間支援施設としてのソフト面での支援内容を充実させることを目的とした。

（４）NPO／市民活動団体支援の現状から

ア 年末にかけて実施した団体の現状に関するアンケートの調査結果から、団体の高齢化、事業継承、担い手不足は継続した課題ではあるが、２０年以上に渡って活動して来られた団体はそれを受け止めつつ、今できることに力を注ぐ、という現状が伺えた。一方で４０～５０代を中心とした団体は組織基盤強化に対する関心度が高く、また資金調達にも課題を抱えている様子が見えた。

イ 平塚市社会福祉協議会との共催による「支援者間交流会」は、２月に４回目を実施した。参加者の満足度も高く、支援者間ネットワークの強化への期待が高まっている。地域の課題が多様化・複雑化している中、団体等との連携・協力により課題解決のきっかけにつながることを期待したい。次年度も継続して実施する予定。また、防災連携の推進については団体の意識の向上が見られた。次年度は団体連携力を高めるため、連携の可視化に向けて取り組む。

ウ 新規事業「どまのまど」は、参加者からの期待がある一方で参加人数が伸びず、次年度は企画の練り直しを行う。ニーズはあるため定期的に開催し新たな人財の発掘につなげたい。

エ 年齢によって市民活動に関する意識や行動に違いがあるため、コーディネートする際はニーズを的確に把握し情報提供することが重要である。また地域活動団体からの相談も増加の傾向にあるため、中間支援組織としての役割の強化に努めていきたい。

以 上